



ポプラ

HP : <http://www.koganei.ed.jp/~honchoes/>

令和3年9月1日 第6号

小金井市立本町小学校

TEL:042(383)1147

FAX:042(382)2047

「学びへの敬意（リスペクト）」を大切に

校長 不破 淳一

2学期が始まりました。夏休みを経て一段とたくましくなった子供たちが戻って来ました。子供たちの活気で、校舎が息を吹き返したように感じられます。新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言が延長され、予断を許さない状況が続いていますが、感染防止の手立てを一層徹底しながら2学期の教育活動を進めていきたいと思えます。行事の延期や変更等の措置をとる場合は、その都度詳細をお知らせいたします。1学期同様、保護者、地域の皆様の御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、私が今年観て強く印象に残った映画の1本に『ブータン 山の教室』があります。「世界で一番幸せな国」と言われるブータンの映画で、ストーリーはおおよそ次のとおりです。（公式ホームページより）

現代のブータン。教師のウゲンは、歌手になりオーストラリアに行くことを密かに夢見ている。だがある日、上司から呼び▼出され、標高4800メートルの地に位置するルナナの学校に赴任するよう告げられる。一週間以上かけ、険しい山道を登り村に到着したウゲンは、電気も通っていない村で、現代的な暮らしから完全に切り離されたことを痛感する。学校には、黒板もなければノートもない。すぐにでもルナナを離れ、街の空気に触れたいと考えていたウゲンだったが、キラキラと輝く子供たちの瞳、そして荘厳な自然とともにたくましく生きる姿を見て、少しずつ自分のなかの“変化”を感じるようになる。

登場する子供たちの表情が実に素晴らしい。（実際にルナナで暮らす子供が出演しています。）ひたむきさを感じさせる瞳。「キラキラと輝く瞳」という表現が決して大げさではありません。そして柔らかで自然な笑顔。

そのような子供たちの表情を見ながら、私は、以前観た映画『世界の果ての通学路』を思い出していました。『世界の果ての通学路』は、「道なき道を何時間もかけて通学する子どもたちの姿を追ったドキュメンタリー」です。ケニアの少年はサバンナを駆け抜けて学校まで片道15キロを通います。アンデス山脈の人里離れた牧場で暮らすアルゼンチンの少年は片道18キロの石ころだらけの平原を馬で学校に、そしてモロッコの少女は友達と3人でアトラス山脈越えの片道22キロの険しい道を全寮制の学校へと通います。インド南部ベンガル湾沿いの漁村で暮らす少年は、足が不自由で、二人の弟に車椅子を押されて片道4キロを登校します。映画を観て私の印象に残ったのが、やはり子供たちの表情なのです。過酷な道を通っているのに悲壮感は全くありません。穏やかで、気負いのようなものは感じられない。実に柔らかな笑顔を見せるのです。

2本の映画に登場する子供たちは、「ひたむきさを感じさせる瞳」「柔らかな笑顔」で共通しています。その瞳や笑顔から私が感じ取ったものは、学びにおける根源的・本質的なものです。それは、「学びへの敬意（リスペクト）」です。学ぶことそのものを尊いと思うことです。映画の子供たちがそれを自覚しているかは分かりません。しかし子供たちの意識の根底にはそれがあると私は思いました。内田樹氏は次のように言います。

これを勉強すると、こういう「いいこと」があるよと報酬を示されて動くような知性は知性的じゃないんです。人間の知性が活発になるのは、「これを勉強したい」のだけれど、どうして勉強したいか「わからない」というときです。勉強する以外に、この「もどかしさ」を解消する手段がないから、勉強する。それが学びの王道なんです。（内田樹『最終講義』（技術評論社）p174より。）

映画に登場する子供たちの学びは、この「王道」に則っている。だから子供たちの柔らかな笑顔は真に「知性的」なのです。本町小学校の子供たちが見せる柔らかな笑顔にも、真の「知性」は映し出されています。

教師として、子供たちの自然で柔らかな笑顔をこれからも大切にしていきたいと思いました。

9月の行事予定

9月の生活目標

安全に気をつけて生活しよう

- ① 廊下、階段は静かに歩こう
- ② 遊具は決まりを守って使おう
- ③ 次の場所では遊ばない

(廊下、階段、踊り場、体育館、非常階段、花壇、校舎や倉庫等の裏側)



9月の学校安全指導内容

- 1 廊下・階段の歩き方

月	火	水	木	金	土	日
	夏季休業日終	9/1 始業式 午前授業 安全指導 6年身体測定	2 西田 SC 午前授業 5年身体測定	3 鈴木 SC 4年身体測定 給食始	4	5
6 鈴木 SC 3年身体測定	7 2年身体測定	8 1年身体測定	9 西田 SC	10 鈴木 SC	11 C時程 午前授業	12
13 鈴木 SC 委員会 セーフティ教室 (学級にて)	14 セーフティ教室 (学級にて)	15 学力向上を図るための調査 (5年)	16 西田 SC	17 鈴木 SC B時程 学力向上を図るための調査 (4年)	18	19
20 敬老の日	21 4時間授業 学力向上を図るための調査 (6年)	22	23 秋分の日	24 鈴木 SC 避難訓練	25	26
27 鈴木 SC 運動会特別 時間割開始 クラブ	28	29	30 西田 SC	10/1 鈴木 SC 安全指導 委員会	2	3

<感染症にかかわるお願い>

○2 学期より **オンライン健康観察カード**への入力をお願いします。今までどおり紙のカードへ記入して提出することも可能です。

(詳細は配信メールを参照)

○以下のいずれかに該当して学校を休む場合、出席停止扱いとします。

- ・発熱や風邪症状がある場合
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさを感じている場合
- ・医療機関において、新型コロナウイルスに感染していると診断された場合
- ・濃厚接触者となった場合
- ・感染症予防のために学校を休む場合
- ・家族で発熱者が出た場合

○引き続き、咳エチケットを徹底します。マスクの着用にご協力願います。

<緊急事態宣言下による変更事項>

○年度当初、予定されていた保護者会は全学年中止とさせていただきます。資料を配布いたしますので御参照ください。

○9月11日(土)に予定されていた学校公開ですが残念ながら中止とし、公開なしの土曜授業といたします。

○算数の授業はクラスをまたぐ少人数クラスではなく「クラス」での算数になります。

○みんな遊びは当面中止、委員会クラブは延期開催します。

<熱中症対策>

○休み時間は、暑さや密を避け、校庭と教室のどちらかを選択して過ごすことができます。

○高温の日の校庭遊びや体育の授業は、動きの内容を制限し、場合によっては中止します。

○できるだけ帽子をかぶって登下校できるよう、また、水分補給をしやすくするために水筒の持参への御協力をお願いいたします。